

ようこそ「恋文のまち」へ 恋文商店街 マップ



恋文のまち

秋田県能代市 ニッ井町

雄大な世界自然遺産「白神山地」の自然の恵みをたっぷり受ける、風光明媚な町「能代市ニッ井町」。四季折々の優雅さや、そこにある風情そのもの全てが人の心に優しく残ります。

明治天皇が当地を訪れた際、長旅を気遣う皇后様からのお手紙が渡された事から恋文の町として知られ、今尚この温かいエピソードは大切にはぐくまれています。



日本一高い天然秋田杉 きみまち杉

仁鮎水沢スギ植物群落保護林内の高さ58m、直径164cm、推定樹齢は250年の天然秋田杉。保護林は、広さ約18ヘクタール、約3千本の天然秋田杉があり、「日本一の杉」ばかりではなく、林そのものも日本を代表する超一級の杉美林である。遊歩道が整備されている。

恋文すっぽと
きみまちから 16.5km 車25分・自転車83分



おすすめ散策コース

恋文のまち歩きコース 2.5km

道の駅ふたつい—きみまち阪—桜づつみ公園—商店街—恋文すっぽと

※各数値はおよそです

所要時間(消費カロリー)
徒歩32分(134kcal)
自転車13分(79kcal)

パワースポット巡りコース 9.0km

道の駅ふたつい—七座山—銀杏山神社—商店街—恋文すっぽと

所要時間(消費カロリー)
自転車45分(274kcal)
車14分

風光明媚な景勝地

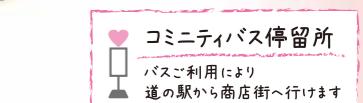
きみまち阪公園

巨岩・奇岩の重なり合う間に樹木が生い茂り、特にソメイヨシノ、ヤエザクラなどの1500本の桜とツツジの咲く春は美しい。秋は紅葉の名所でもある。公園内には、恋の願いが叶うといわれる恋文神社や恋文ポスト、撮影記念碑のきみまちの鐘、恋文コンテスト関連品を展示しているギャラリー、カフェもある。



新しい名所 道の駅 ふたつい ～きみまちの里～

ここでしか味わうことのできないメニューが楽しめるレストランや軽食コーナー、秋田県北部の特産品・名産品をあつめた産直物販コーナー、歴史・民俗資料コーナー、天気を気にせず楽しめるキッズコーナー、米代川に接する立地を活かした川の駅エリアがある。



隠れた桜の名所 桜づつみ公園

琴音橋入口からニッ井テニスコート付近までの約800mの区間の堤防に桜とつづじが植えられた遊歩道。山と川の織りなす素晴らしい景観が楽しめる。



神秘のパワースポット 七座山

7つの峰からなる連山。蛇行する米代川をはさんで、景勝地・きみまち阪に向かい合っている。藩政時代から伐採が禁じられてきたため、原始の状態が保たれており、巨木と巨岩が折り重なる野生の森。朝霧に煙る風景は神秘的な美しさを漂わせている。



3本の大銀杏に願いを 銀杏山神社

少し進むと2本の木がある。(男銀杏と女銀杏)枝状に結びついていることから「連理の銀杏」と名付けられている。この2本の銀杏の周りを息を止め「8」の字に3周すると願いが叶えられるという言い伝えもある。

恋文すっぽと
きみまちから 2.9km 車5分・自転車15分・徒歩37分

♥♥ 恋文のまちづくり事業 ♥♥
お問い合わせ先／ニッ井町商工会 TEL 0185-73-2953
発行／能代市ニッ井地域局総務企画課 TEL 0185-73-2112